

隠岐の島

お き



| | |
|--------------------------|----|
| ●年頭のごあいさつ..... | 2 |
| ●特集 伝統の牧畜 隠岐の輝きを伝える..... | 4 |
| ●年男・年女 今年の抱負を語る..... | 8 |
| ●まちのできごと..... | 10 |
| ●まなびのひろば..... | 12 |
| ●情報アラカルト・戸籍..... | 14 |

その願い、とどけ!

初もうで 水祖神社(港町)
元旦



年頭のごあいさつ

義を見つゝ為るは

勇ましくなり

平成三十一年元旦

隠岐島町長 松田和久



町民の皆様、あけましておめでとう
ございます。ご家族の皆様おそろいで、
つつがなく新春をお迎えのことと、お
喜びを申し上げます。

昨年は、毎日の報道でもご存知のよ
うに、世界中がこれまでにない大不況
に陥り、大きく景気が低迷、先が見え
ない中で、年越しを余儀なくされた一
年でした。

わが町におきましては、一昨年の集
中豪雨・災害復旧に明け暮れる中で発
生しました燃油混入事故の衝撃は余り
にも大きく、皮肉にも国際的な燃油異
常高騰と時期が重なったことから、中
央政府を巻き込み『離島・隠岐』が大
きく取りざたされた一年ともなりまし
た。皆様方の生活に一日たりとも欠か
せない燃油の安定供給に全力で取り組
んでおりますが、一日も早く不動の安

定供給体制確立を図ってまいらなくてはなりません。

さて、離島隠岐を取り巻く環境は、医療の確
保、航路の確保、新たな仕事づくりと雇用の確
保など、多くの課題を抱えています。これらの
諸課題に積極果敢に取り組み、新しい時代に対
応できる「自主自立のまちづくり」をすすめる
ことが何よりも大切です。

本町では、昨秋に、今後10年間のまちづ
くりの指針となる「隠岐の島町総合振興計画」
を策定いたしました。「まるい輪の中、心行き
交う、やすらぎのまち」を町の将来像に掲げ、
その基本目標を「島をリードする隠岐びとが育
つまち」、「観光を機軸に交流・産業を創出する
まち」、「みんなで支えるやさしい福祉のまち」
とし、各分野で様々な施策を展開します。特に、
今年は、その基礎固めとして重要な一年であり、
職員一丸となって取り組んでまいります。

冒頭の題字に書かせていただきましたように、
何事にも真っ向から取り組む姿勢が、役場職員
に求められています。積極的に皆様のもとへ出
かけ、話し合い、相互理解を得ながら、町の更
なる発展に向け、全力を傾注してまいります。

新しい年が、全町民の皆様方にとり、平穏な
一年でありますようご祈念を申し上げ、年頭の
ご挨拶と致します。本年も何卒宜しくお願い申
上げます。

就任（再任）のごあいさつ 隠岐の島町副町長 門脇 裕



町民の皆様には、ご家族おそろいで輝かし
い新春をお迎えのことと謹んでお喜び申し上
げます。
私こと昨年末で四年間の任期を迎えまし
たが、十二月の定例議会で再任の同意をいた
だき、引き続き本町の副町長をさせていただ
くことになりました。過ぎた四年間は、合併新
町の基礎創りに奔走しながら、行財政改革を
はじめ医療問題や航路問題など町政推進上の
不可避の課題に取り組んでまいりました。
世界的な経済不況のなかで、離島の自治体
を取り巻く環境は益々厳しくなってきました
が、安心・安全のまちづくりを推進するた
めに、松田町長の補佐役として、引き続き隠
岐の島町発展のため、専心努力する所存です
で、皆様のご支援、ご協力をどうかよろしく
お願いいたします。

就任（再任）のごあいさつ 隠岐の島町教育長 藤田 勲



日本の全体が教育改革に揺れる中、新町の
教育行政を司り、抱える課題に微力を傾けて
まいりました。賜りました幾多の方々の格別
のご高配に深く感謝申し上げます。

教育は、明確な形が見えないだけに捉え方
が多様多様で難しいものがありますが、本町
学校教育においては、支援よりも指導を前面
に掲げ、いずれの教育活動でも褒めることと
叱ることのバランスを忘れず、学校・家庭・
地域との連携のもと指導の徹底を講じていく
ものであります。

再び重責を担う四年間、更なる意欲と感性
を携え、国・県をも見据えた本町教育行政の
進展に向かって、多くの負託に応えてまい
る所存であります。

なお一層のご指導とお力添えに併せ変わ
らぬご厚誼をよろしくお願い申し上げます。

新体制になりました

●選挙管理委員会委員

委員長

川上静信（新）



川上静信氏

職務代理者 寺嶋義行（再任）
委員 上川晃一（再任）
委員 齋藤憲善（再任）

※退任

宮脇芳雄（前委員長）

平成3年9月から17年余りにわ
たり選挙管理委員会委員長を務め、
選挙の円滑な執行に寄与されました。



宮脇芳雄氏

●監査委員

大西利明（再任）

小野昌士（任期：平成21年4月

30日まで）

伝統の牧畜 隠岐の輝きを伝える

隠岐の牧で生まれ育った未経産の雌牛を、徹底した品質管理のもとで育てた「隠岐牛」。良質の肉牛として、市場において高く評価されているため、牛の商品としての価値が見直されつつあります。

長い歴史を持ちながら、低迷期にあった隠岐の畜産が、今ふたたび、人を育む産業として脚光をあびています。

今年最初の特集は、丑(うし)年にちなみ、隠岐の島町の畜産をご紹介します。

岬牧野

ここから、隠岐伝統の産業が生まれ変わる

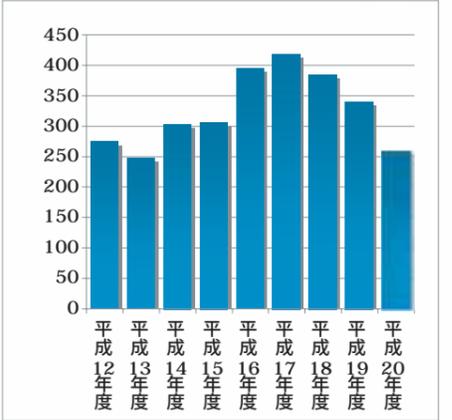
鎌倉時代の歴史書「吾妻鏡」にその名が見える隠岐の牧畑(まさはた)。丘陵地を開墾して作った牧を4区画に分け、牛の放牧と大豆、小豆などを転作する混合農業のことで、全国的にもみても類例がない農法です。

平坦で優良な農地が少ない隠岐では、土地の生産性を最大限に高める農法として古くから盛んに行われていました。明治40年代には、全島でおよそ700頭の牛が飼われ、5400ヘクタールもの広大な牧が広がっていたことが「隠岐島誌」の記録に残っています。

島でもっとも盛んな農業の一つであった牧畑でしたが、昭和40年頃には経済成長とともになくなり、以後は林間放牧と牧野開設による、作物栽培をしない放牧が行われます。

また、昭和50年以降は牛の市場価格

※11月市場価格基準
単位：千円



の低迷により、放牧による畜産も低迷していききました。

その後、BSE問題で海外からの牛肉の輸入が減少したことなどにより、平成16年頃から高値で推移していましたが、一昨年以來、輸入再開とともに価格が低迷し、飼養戸数、頭数ともに、若干の増加傾向がみられるものの、畜産は厳しい状況におかれています。

そうした環境のなかでも、隠岐の畜産農家は、良質の牛の生産を継続し、産業としての畜産経営を模索し続けています。

また、JAや行政などの関係機関も振興計画を策定し、支援に取り組んでいます。

この特集では、取り組みの現場の人を中心に、町の施策を含めてご紹介します。

単位：千円



受け継がれる。祖父から孫へ

田中次吉さん 田中隆幸さん(都万在住)



隆幸さんが畜産を始めたきっかけはおじいさんの影響のようです。「小さいころから、休みのたびに嫌な顔ひとつせず手伝いをしてくれました。」と次吉さんは話します。

隆幸さんも「動物が好きで、自然に牛が好きになっていったという感じですが、弟が農業大学で畜産を勉強中です。来春卒業予定なので、将来は兄弟2人で畜産経営をがんばりたい」と夢が広がります。

田中隆幸さんは、一昨年4月から島にUターンし、祖父の次吉さんとともに、12頭の繁殖牛を飼育しています。田中家は畜産歴17年。隠岐の島町畜産共進会で、7回のチャンピオン牛を出すなど、屈指の繁殖牛育成技術を誇ります。

牛の飼料はすべて自家調達で約3ヘクタールの畑で牧草を作っています。今後は繁殖牛を30頭まで増やし、牧草の増産を計画しているとのこと。新しい牛舎も建築し、牛の放牧も検討中です。



田中隆幸さん

この島の畜産を守り続けてほしい。」

伝統の畜産は、心強い次世代に受け継がれていきます。



牛舎で牛の世話をする田中さん

伝

統の肥育 牧と血統の力

高橋 清さん（山田在住）



高橋清さん

「牛を飼い続けるということには根気と負けん気が大切なんです」と語る高橋さんは、父親の代からの牛飼いで、夫婦2人で40年近く畜産に携わっています。

牛を育ててから市場に出す「肥育」に経営の重点をおき、繁殖牛と肥育牛、子牛をあわせ、40頭余りを飼育する畜産農家です。

毎年20頭ほどの子牛が生産され、そのほとんどが30数カ月肥育された後、市場に出荷されます。

牛のえさが配合飼料中心となった現在でも、牧畜を続け、計4ヘクタールほどの牧に牛を放しています。

「隠岐には、市場で肉質の評価が高く、血統の良い繁殖牛が多く残っています。その伝統を活かしていきたい。育成は牛ごとに、血統や性質を見きわめながらの作業で試行錯誤の連続です。牛や飼料の市場価格変動、品質の良しあしによる収入の増減はありますが、良い牛に育て、高評価を得られたときは本当にうれしい。適正規模の経営で、高品質の牛を出し続けることが大きな目標です。」

昨年9月1日、伝統の八朔大会横綱戦で見事優勝したのは、都万牛突き保存会の若手同級生グループ、野津賢三郎さん、春木貴伸さん、佐竹良二さんが飼育する突牛です。飼いはじめから3年、自らの手で初めて飼った牛での快挙でした。メンバー中2人は牛とのかわり

突

牛 伝統の現場の若き力

野津賢三郎さん 春木貴伸さん 佐竹良二さん



左：春木貴伸さん 右：野津賢三郎さん

かわりがありなかつたこと。そんななかでも先輩から飼育方法など細かなアドバイスをもらい、毎日朝早く起き、牛の餌やり、草刈り、散歩などをしています。昨年の11月には子牛を購入し、新たな突牛候補が毎週日曜日に行われる突牛の練習などで育成中

「牛を通じた地域の人の出会いや付き合いは、僕たちの貴重な財産になっています。これからも伝統の牛突きを残すため、牛を飼っていききたい。」

隠

岐産牛。観光と融合

（株）あいらんど

齋藤 博さん



島で育った牛の肉を島内の飲食店で、観光客等に提供する活動が始まっています。

「隠岐牛」ブランドとは異なる、2・3回の出産を経た牛を安価で提供し、島を訪れた方々に喜んでほしい、観光を盛り上げていこうとの取り組みです。肉を取り扱っている（株）あいらんどの齋藤博さんは「肉の質と味を高め、お客様に喜んでいただける商品づくりを追求していきたい。」と話します。



販売と生産が連携した畜産振興



隠岐農業協同組合 代表理事組合長 佐々木 眞憲 さん

昨年3月に島前、島後合わせた子牛の販売頭数が1000頭に達し、記念大会を開催しました。

現在、隠岐の島町では繁殖牛260頭余りが飼育されていますが、平成

「隠岐牛」産地拡大プロジェクト



隠岐の島町役場 農林水産課 課長 山崎 龍一

近年、隠岐の畜産業は、海外から安価な牛肉の輸入が始まったことや、BSE問題など畜産農家を取り巻く状況が極めて厳しく、生産意欲の低下がみられました。

しかし、ここ数年、飼養戸数は減少しているものの、認定農業者や新規就農者、Uターナー者、建設業からの農業

24年までに400頭に増頭する計画を樹立し、生産者をはじめ関係機関一体となって取組んでいるところです。隠岐の牛は立地条件を活かした放牧を主体とした飼育方法がとられていることから、足腰が強く肥育業者からも高い評価をいただいているところです。JAといたしましては計画達成に向け畜産指導はもとより市場の活性化、家畜商との連携強化、更には販売先・JA・生産者との交流を深めるなど生産農家の意欲向上に努めてまいります。

参入等、意欲ある担い手が規模を拡大していることから飼養頭数は増加傾向にあります。

役場では、隠岐地域全体で畜産振興に取り組んでいく「隠岐牛」産地拡大プロジェクトを策定し、低コスト生産に取り組みするための放牧場の基盤整備、意欲ある担い手への導入支援などに努めています。

平成24年には、現在の260頭から400頭にまで飼養頭数を増やす計画です。隠岐の自然と特色を生かした畜産経営を推進し、市場評価の高い子牛生産を安定的に供給し、隠岐の畜産業の活性化を図っていきます。

「隠岐牛」産地拡大プロジェクトとは

町や関係機関が、隠岐の畜産の現状と課題をもとに、畜産に関する取組内容を検討し、飼養頭数の増加及び、子牛の安定生産と販売の確立を目標とする計画です

- 現状：高齢化による飼養農家の減少、ブランド確立のための子牛の生産頭数の拡大
- 課題：担い手の確保と経営支援、放牧場の整備、子牛生産率の向上

【取組内容】

- 繁殖素牛導入の支援
- 公共放牧場の整備、地域放牧及び自給飼料生産の推進
- 規模拡大・新規参入等の経営計画策定及び経営管理能力向上支援
- 繁殖成績向上に向けた技術定着
- 子牛育成技術の定着
- 安定した肥育技術の定着
- 隠岐牛ブランドの定着（地域団体商標取得、PR活動、販路拡大）

【構成員】

隠岐支庁・隠岐の島町・海士町・西ノ島町・知夫村・JA隠岐
JA隠岐どうぜん・NOSAI隠岐・生産者・生産者組織・法人等



町では繁殖牛導入に対する助成を行っています。

隠岐家畜市場において、繁殖雌牛の購入又は保留した場合、200,000円を限度額とする補助金を交付しています。

【お問い合わせ】

隠岐の島町役場農林水産課 農林振興係 電話2-8563



渡辺 翔子さん (釜)
昭和60年生まれ 文化学院幼稚園勤務

2009年は、何か人の喜ぶことで自分にできる事を精一杯したい。そして一人でも多くの人の笑顔が見れたら良いと思います。私自身、毎日触れ合っている子ども達の明るい無邪気な笑顔にとても元気をもらい、幸せな気持ちになります。

2009年も、隠岐の島町に幸せな笑顔がたくさんあふれますように。



灘 昌助さん (津戸)
大正14年生まれ

まめなが蔵、年齢相応な健康を保って、社会や家族に対して何らかの役に立つ生涯現役をめざしたいと思います。

豊かな漁場と云われながら去年は不振の年で暮れました。今年こそ、大自然の恵みを豊かに受けて、町に活力が生じ、すべてにはずみがつく豊漁の1年であってほしいものです。



大田 透くん・翔くん (布施)
平成9年生まれ

ぼくは人任せなところがあるので、今年は自分からしっかりできるようにしていきたいです。大好きなサッカーを練習してどんどん上手になりたいです。(透)

今年は、計画を立てて自分の時間をつくり、良い年にしたいです。卓球の試合があるので、たくさん練習してゆう勝したいです。(翔)



要戸 一幸さん (西町)
昭和48年生まれ 居酒屋「鱗」経営

新年あけましておめでとうございます。
今年は年男！いつの間にかそんなに若くない年齢になり、メタボが気になる今日この頃。

新年の抱負と言っても特別なことは考えてないのですが、暗い話題の多い中、少しでも明るくなれるように、仕事に家族孝行に頑張りたいと思います。そして、うまい酒をたくさん飲むぞ！



安部 里子さん (南方)
昭和36年生まれ ピアノ指導者

今年は、まず曲づくり…。出雲在住の知人から、すでに3通の詞をいただいているので、じっくり取り組むこと。そして、バンド“ユニゾン”で大いに青春を謳歌すること！

年齢はごまかせないけど、若者に負けない位のパワーが持てるよう、1年を過ごせたらいいと思います。



長谷川 百合香さん (原田)
昭和24年生まれ

平成21年、還暦の年になりました。昨年秋から、銚子ダムまで往復50分歩いています。その日の第1番の行動です。1日24時間が、自分の時間として行動できることに感謝しています。

布のパッチワークも憧れですが、畑での“野菜のパッチワーク”、自給自足も憧れです。

今年も元気で頑張っていこうと思います。

新しい年がスタートしました。昨年を振り返り、今年一年の誓いを立てるこの時期、みなさんは、どんな目標をお持ちでしょうか。ここでは、今年の干支である丑年生まれの方々に新年の抱負を語っていただきました。

年男・年女 今年の抱負を語る

二〇〇九 丑年

今年の干支（えと）である丑（うし）年生まれは、全国で1082万人（年男526万人、年女556万人）。これは、総人口の8.5パーセントで、十二支では子（ね）年、亥（い）年に次ぎ3番目に多い数となります。



天神さん（港町）にて

1/6 防火の誓い新たに

消防出初め式

新年恒例の隠岐の島町出初め式が、レインボーアリーナ駐車場と隠岐島文化会館を会場に行われ、消防団員や関係者約500人が、防火の誓いを新たにしました。



式典終了後、八尾川（役場前）で行われた一斉放水訓練

■隠岐高等学校生徒会、町長を取材 12/4



曾我部共生さん 藤野香保さん

隠岐高等学校生徒会長の曾我部共生さんと体育委員長の藤野香保さんが、生徒会誌の取材で役場本庁を訪れ、松田町長と対談を行いました。隠岐の現状や町長の考え方、さらには、医療問題など、約1時間にわたり熱心なやりとりが行われました。

今回、生徒会誌に載せる『隠岐特集』という形で松田町長さんと対談を交わし、自分の中の隠岐の行政に対する疑問を直接聞くことにしました。対談を通して、町長さんが持っている隠岐の理想や、その実現のための活動について伺い、今まで知らなかった隠岐の現状とそのため行政の動きを理解することができました。これからは、新しい見方で、もっと行政に関心を払っていかなくてはならないと感じました。

曾我部 共生

正直に言うと、対談するまでは町長さんはそんなに仕事がないのではないかと思っていました。しかし、実際にお話を伺ってみると、隠岐と島民のことを第一に考え、隠岐の島を良くしようと働いておられました。また、全国的に活動されていることもわかり、将来の隠岐について真剣に考えていらっしゃる町長さんとの対談は、隠岐の未来を担う私たちにとって大変新鮮であり、有意義なものになりました。

藤野 香保

■隠岐水産高等学校2年生が、役場で職場体験 12/9

役場で職場体験を行った隠岐水産高等学校2年生の花房ひかるさんと角脇美保さん。広報の仕事や文書受付等、様々な業務に取り組みました。防災無線による全町放送にもチャレンジするなど、多忙な4日間を懸命にこなしお二人。お疲れ様でした！

この実習を通して、私は役場という仕事がすごく大変な仕事だと感じました。中でも、放送や広報のインタビューなど普段経験できない事ができて良かったと思います。パソコンでの文章起しやシール貼りなどは高校でもやっているので楽しくできました。役場の皆様も優しくてすごくやりやすかったです。今回役場で体験ができて、厳しさや楽しさを知ることができて良かったと思います。

花房 ひかる

今回の職場体験を通して思ったことは、役場の仕事はやることがいっぱいで、想像しているより大変でした。体験前の役場の仕事のイメージは、「静かな場所で怖そうな人ばかりなのかな」と、思っていたのですが、実際はとても優しく、楽しい職場でした。普段の生活では経験できない事を体験することができて本当に良かったです。 角脇 美保



防災無線による放送業務



角脇 美保さん

花房 ひかるさん

ま ち の で き ご と

12/18 安全と豊作を願って

飯美の荒神さん

山や農業の神として崇敬されている荒神さんを祀る行事が、飯美で行われました。地域総出で編んだ40mあるわら蛇を、白鬚神社境内にあるケヤキの木に奉納し、新しい年の五穀豊穡を祈りました。



12/7 寒さ吹き飛ばす那久っ子太鼓

那久っ子まつり、賑やかに

那久小学校で、恒例の那久っ子まつりが行われ、那久小学校児童や有志による様々な出し物等に、集まった人たちから温かい拍手がおくられました。



12/13 ~14 小さな親切隊、参上！

ボランティアでそば打ちと窓拭きを

町内の労働組合などで行う年末恒例の「小さな親切隊」。関係者とその家族で打った手作りそばは、翌日、隠岐高校野球部員と共に行った窓拭きボランティアで、一人暮らしのお年寄り宅（64戸）に届けられました。



12/22 エコ・クリスマス ツリーで

廃材・廃品利用



親子で制作に取り組んだクリスマスツリーの前で（文化学院幼稚園）

12/18 展示施設再生へ向けて

隠岐自然館、五箇創生館、隠岐郷土館を文化情報発信の拠点として再生するための検討委員会が設けられ、その検討結果が、村尾秀信委員長と小松満里子副委員長から町長に報告されました。

12/1 サロンたんぼぼ設立1周年

がんの悩みを持つ人や、その家族などの情報交換の場「サロンたんぼぼ」が、設立1周年を迎えました。このサロンは、隠岐病院2階で毎月1日と16日午後1時～3時に開設されますので、お気軽にご参加下さい。



教育委員会委員の異動について

【退任された委員】
 ・永海 千春氏（任期満了・在職約5年半）
 ・半（隠岐島後教育委員会から引き続き、教育行政の充実・発展に委員長又は委員としてご尽力いただきました。誠にありがとうございました。）

【新たに任命された委員】
 ・武田 浩志氏（新任）
 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第4項の改正により選任が義務化された、児童・生徒の保護者である委員です。西郷小PTA常任役員、交通指導員、体育指導員、元隠岐青年会議所理事長を務めていらっしゃいます。保護者として今後の活躍が期待されます。
 ・藤田 勲氏（再任）

【新たな教育委員会の構成】
 委員長 大西 茂雄
 委員 梶田 豪介
 （委員長職務代理者）
 委員 武田 浩志
 委員 秋庭 ゆみ子
 教育長 藤田 勲

公民館コーナー

隠岐の岩石を学ぶ

西郷中学校ジオサイトツアー学習

11月26日（水）、西郷中学校一年生の総合学習を町内の四公民館（西郷・布施・五箇・都万）がサポートし、隠岐の岩石についての調査・学習を行いました。



飯美海岸では講師の八幡さんから説明を受けました

調査では、飯美地区・箕浦地区・大久地区の3グループに別れ、それぞれの海岸で、変成岩である隠岐片麻岩をはじめ流紋岩、玄武岩、黒曜石等の火成岩、珪藻土、グリーンタフ等の堆積岩など数多くの岩石を発見することが出来ました。
 生徒のみなさんは、実際の岩石を目にして「大久や飯美には変成岩があるのに箕浦にないの？」と疑問を抱きました。

「いろいろな石があるって、その出来方もいろいろあり、それによって形や色が違うので面白い」などの感想を持ったようです。
 現地での調査の後には、講師にお迎えした八幡浩二さんの説明を受けながら、岩石の種類分けや、その特長について学び、隠岐諸島の成り立ちなどを考えることが出来ました。



私たちの学校

中村小学校は、島根県で1番北にある学校です。全校児童34名、先生方は、12名います。私たちの住む中村の自慢を10ご紹介したいと思います。
 1つ目は、学校の前に大きな松があり、その周りで、隠岐3大祭のひとつ、武良祭風流があることです。2つ目は、近くに海があることです。海では、ヨットなどの体験ができます。3つ目は、学校の前にある水木しげるさんの銅像です。除幕式には、みんなで参加しました。4つ目は、西村に白鳥展望台があることです。とてもきれいなのでぜひ見に来てください。5つ目は、風力発電のある大峯山です。遠足で全校で登りました。6つ目は、中沼了三さんです。明治天皇の先生になった人なのでみなさんも知ってほしいと思います。7つ目は、世の中桜という大きくてきれいな桜があることです。歴史のある



桜です。8つ目は、よろい岩、かぶと岩です。観光船に乗って見て下さい。9つ目は、地域の人のふれあいがたくさんあるところです。学校でも「むらっ子元気祭」、「地域の方とのふれあい活動」で交流を深めました。10こ目は、たまに、けんかもあるけど、みんなが仲良しなところです。また、木造で味のある校舎も気に入っています。まだまだ、たくさんの自慢がある中村小学校です。
 ぼくたち、私たちは、こんな地域と中村小学校が大好きです。
 平成21年の10月19日には、武良祭風流があります。中村小学校の友達も参加するのでぜひ応援に来てください。
 中村小学校平成20年度5・6年生一同

図書館だより
 隠岐の島町図書館
 電話 08512-2-2341 FAX 08512-2-9198
 ●開館時間 10時～18時 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)
 ※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

～読書が深める家族のきずな～ 講演会を開催します

『家読（うちどく）で読みニケーション～読書で家族の絆を深める』と題した講演会を、朝の読書推進協議会顧問の佐川二亮氏を講師にお迎えし開催します。

大戦で捕虜となり、ソ連の収容所に送還された山本幡男さん（西ノ島出身）とモジミさん（五箇出身）夫妻と子どもたちの絆を描いた小説『ダモイ遙かに』を企画・発行されたという、隠岐とのつながりをお持ちの佐川先生のお話をぜひお聞きください。



日程：平成21年2月22日（日）10：00～
 会場：五箇生涯学習センター

◆ふるさとの民話を楽しむ語りの集い

昨年発足した「隠岐民の会」（代表：吉田光秋さん）の方々による語りの集いを下記の日程で行います。
 ふるさと隠岐に古くから伝わっている民の語りを一緒に楽しみ、懐かしい幼少時代を思い出してみませんか？
 日程：平成21年2月28日（土）14：00～
 会場：隠岐の島町図書館研修室

◆『町のアーティスト展』出展者募集中！

図書館展示コーナーでは『町のアーティスト展』と題して、隠岐の島町でものづくりをされている方々の作品を展示しています。
 今月は西村の幸塾で陶芸や染物などをされている土井さんの作品を展示中で、2月は中村にお住まいの富永さんの切り絵の展示を予定しています。
 現在出展者を募集していますので、ご希望の方は、お気軽にご相談ください。

文化学院幼稚園 2009 年度園児募集

- ①自由で感性豊かな環境作り
- ②食教育の重要性
- ③「遊」「食」「寝」を保障
- ④子育て支援



募集園児
 ・3歳児・4歳児・5歳児
 ・子育て支援事業 “さわらびクラブ”（月1回 未就園児対象）

学校法人 文化学院幼稚園
 園長 中川 恵子
 隠岐の島町栄町345番地 TEL 2-3422 FAX 2-3478

申込受付
 ・12月から2月末日
 ・ご希望の方には入園案内をお送りしますので、お早めにお申し出ください。

情報 アップデート

島根県健康づくりグループ表彰 港町地区が受賞

生涯にわたって健康で明るく、生きがいのある生活を送るため、地域などで健康づくり活動を行っているグループを表彰する平成20年度健康づくりグループ表彰で、港町健康福祉部の「元気で・長生き・港町」活動が健康長寿しまね推進会議会長賞を受賞されました。おめでとございます。

確定申告、申告相談のお知らせ

確定申告の時期が近づいてきました。申告期間は2月16日(月)から3月16日(月)までです。各地区の申告相談日程等は、追ってお知らせ便で全戸配布いたしますので、ご確認ください。

●お問い合わせ 役場税務課

電話2・8574

放送大学4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成21年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学で、心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。出願期間は平成21年2月28日必着です。資料を無料で差し上げています。

●お問い合わせ

放送大学島根学習センター

電話0852-2815500

※放送大学ホームページでも受け付けています。

戸籍コーナー

おくやみ

| (氏名) | (地区) | (年齢) |
|--------|------|------|
| 横山 豊榮 | 城北町 | 73歳 |
| 大津 頼市 | 大久 | 90歳 |
| 長田 コスイ | 布施 | 89歳 |
| 高井 茂 | 飯田 | 84歳 |
| 齊藤 イワ | 上西 | 90歳 |
| 池田 ノブ | 原田 | 86歳 |
| 保田 輝雄 | 栄町 | 81歳 |
| 谷口 堅 | 西町 | 81歳 |
| 渡邊 スナ子 | 中町 | 91歳 |
| 宇田 嘉美 | 港町 | 72歳 |
| 齋藤 アキミ | 加茂 | 86歳 |

(敬称略)

※12月26日までの申込み受付分
隠岐の島町役場 総務課広報広聴係

電話2・2111

なかよく、ただしく、すこやかな育ちを

平成21年度

園児募集

予約受付中(0才児から5才児)

いつでも見学できます

第一保育所

隠岐の島町西町大城の一、16番地9

電話2-0510

第二保育所 第二夜間保育所

隠岐の島町下西吉賀下166番2

電話2-0129

乳児保育所

隠岐の島町西町大城の一、16番地8

電話2-0774

隠岐共生学園



隠岐の島町行事予定2月

| | |
|------|---|
| 1日 | 映画「私は貝になりたい」上映会 19:00～(隠岐島文化会館) 第31回隠岐の島町バスケットボール選手権大会 8:30～(総合体育館) 中条地区卓球大会(中条町民体育館) |
| 2月 | 図書館休館 |
| 3日 | 火 |
| 4日 | 水 年金相談 13:00～(役場ふれあいセンター) |
| 5日 | 木 年金相談 9:00～(役場ふれあいセンター) |
| 6日 | 金 |
| 7日 | 土 |
| 8日 | 日 島後少年少女卓球大会 8:30～(総合体育館) |
| 9日 | 月 図書館休館 |
| 10日 | 火 |
| 11日 | 水 建国記念の日 サンセット杯インドアテニス大会 8:30～(総合体育館) 図書館休館 |
| 12日 | 木 |
| 13日 | 金 |
| 14日 | 土 |
| 15日 | 日 第14回協会長杯ソフトバレーボール大会 8:30～(総合体育館)図書館休館 |
| 16日 | 月 図書館休館 |
| 17日 | 火 |
| 18日 | 水 |
| 19日 | 木 人権相談 13:00～(隠岐島文化会館) |
| 20日 | 金 |
| 21日 | 土 もの作り学校in隠岐の島 13:00～(隠岐島文化会館) |
| 22日 | 日 竹島の日 第32回隠岐の島町卓球選手権大会 8:30～(総合体育館) 佐川二亮読書講演会 10:00～(五箇生涯学習センター) |
| 23日 | 月 図書館休館 |
| 24日 | 火 |
| 25日 | 水 三遊亭楽太郎と三遊亭小遊三の落語2人会 19:00～(隠岐島文化会館) |
| 26日 | 木 |
| 27日 | 金 隠岐法律相談 13:00～(隠岐島文化会館)※要予約 |
| 28日 | 土 第2回少年健全育成スポーツチャンバラ大会 9:00～(総合体育館) |
| 3/1日 | 日 隠岐の島町総合振興計画シンポジウム 14:00～(隠岐島文化会館) |

●2月22日は竹島の日です「かえれ竹島、島と海」

記念行事

日時 2月22日(日)
会場 島根県民会館中ホール(松江市)
内容 記念式典、記念行事(講演会など)

※入場を希望される方は、事前に予約が必要です。
島根県総務課までお問い合わせください。



●三遊亭楽太郎と三遊亭小遊三の落語2人会



落語家で、笑点のメンバーとしても活躍している隠岐にゆかりのある三遊亭楽太郎と同門の三遊亭小遊三の2人の落語会を開催します。

とき/2月25日(水) 19:00～
ところ/隠岐島文化会館大ホール
チケット/前売り 大人2,000円 小人1,000円

■お問い合わせ
隠岐の島町教育文化振興財団 電話2-0237



第4回隠岐の島ウルトラマラソンの開催が決定しました。エントリーの受付期間は4月30日(木)までですので、島外のお知り合いの方などへの情報発信、宣伝をお願いします。

- 種目 100kmの部/50kmの部
- 募集期間 平成20年12月29日(月)～平成21年4月30日(木)
- お問い合わせ 〒685-8585 島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地 隠岐の島町観光商工課内 隠岐の島ウルトラマラソン事務局 TEL:08212-2-8575

●まちづくりシンポジウム～隠岐びとのこころをもって～

このほど隠岐の島町が策定した隠岐の島町総合振興計画。この計画を広く町民の方に知っていただき、協働によるまちづくりを進めていくためのシンポジウムを開催します。

とき/3月1日(日) 14:00～
ところ/隠岐島文化会館大ホール

■お問い合わせ 隠岐の島町役場企画財政課 電話2-8566



編集室

あけましておめでとうございます。今年も「総合誌 隠岐の島」をよろしく願っています。

新年初となる今号では、丑(うし)年にちなみ、牛(畜産)の特集、そして年男・年女の抱負を紹介させていただきました。いずれも、多くの町民の方々にご登壇願いましたが、これからも、「みなさんと一緒につくる広報誌」を心がけていきたいと思っております。

さて、元日の午前0時、初詣の取材にでかけました。港町の水祖神社では、学業の神様だけに、表紙写真のように学生さんの姿が目立ちます。冷たく澄んだ空気の中、参拝する人、破魔矢やお守りを求める人で賑わっていました。

取材のついでに、自らもお参りする訳ですが、ついあれもこれも祈ってしまいがちです。たとえば、「健康でいられますように」、「仕事がかどりますように」、「はたまた「金運が上がりますように」……きりがありません。ある本に次のように書かれていました。「初詣は、新年を迎えられた感謝を述べると共に、自分の仕事に励み一生懸命に努めることを誓い、見守ってもらうことをお願いする場である。」新年早々反省……。

人口と世帯数

平成21年1月1日現在

| | |
|-----|---------------|
| 人口 | 16,300 (-20)人 |
| 男 | 7,744 (-4)人 |
| 女 | 8,556 (-16)人 |
| 世帯数 | 7,357 (+2)世帯 |

※括弧内は前月比